



## めでたく満100歳 佐藤 キヨさん(太田)

この世に生を受けて一世紀。5月18日に佐藤キヨさん(太田)がめでたく満100歳を迎えられ、二本松市から賀寿、同じく福島県から賀寿と木杯が贈られました。

長寿の秘訣について、佐藤さんは「家族に恵まれていること(家族に良くしてもらっていること)」だそうです。佐藤さんの益々のご長寿をお祈りします。

## 女子100m・200m元日本記録保持者が指導 二本松市中学教諭対象の陸上実技研修開催

5月24日、市内中学校の先生を対象とした陸上の実技研修会が、カントリーパークとうわで開催され、女子100メートル、200メートルの元日本記録保持者で福島大学トラッククラブコーチの二瓶秀子(旧姓：雉子波)さんを講師に、短距離走の技術指導をしていただきました。

学んだ技術を教え子たちに伝えてもらおうと開かれたこの研修会では、生徒への指導方法なども紹介され、参加した先生方は熱心に耳を傾け、実技にも取り組んでいました。

▼福島大学トラッククラブコーチの二瓶秀子さん



▲短距離走での足の運び方を指導する二瓶講師(写真⑤)



## 全国レベルの技とスピードを披露 全日本あぶくまカップ大会開催

5月28日、阿武隈川島山カヌー場において、平成28年全日本あぶくまカップ大会が開催されました。「ふくしま緑の百景」にも選ばれている景勝地、自然豊かな「阿武隈川島山コース」で全国各地から参加した選手たちが、世界の舞台に繋がる大会として、阿武隈川の激流の中、力強くパドルを漕ぎ、真剣な表情でレースに挑んでいました。

## 羽山の山開き 眼下に広がる景色を堪能

5月29日、東和地域の最高峰羽山(897.1m)の山開きが開催され、快晴の下、約300人が登山を楽しみました。

羽山は端正な円錐形の独立峰で、山頂からの眺望の良さが知られています。山開き当日は最高の天気にも恵まれ、360度広がる大パノラマはまさに絶景で、登山者たちは感嘆の声をあげていました。

また、山頂行事として安全祈願祭、厄払い招福縁起餅まき等が行われ、参加した登山者は、受け取った縁起物の餅を大事に持ち帰っていました。





▲写真左から本間莉香さん(五月町)、中野友貴さん(馬場平)、菅野真耶加さん(下長折)、加藤里奈さん(中里)、大槻賀恵さん(市海道)、阿部彩さん(福島市)

## 二本松の魅力を笑顔で発信 二本松の菊人形「菊むすめ」

5月28日に行われた審査会で、二本松市の観光をPRする「菊むすめ」6人が選ばれました。審査会では、「千輪咲の素晴らしさを全国の人々にPRしていきたい」、「菊人形だけでなく、二本松市の素敵などころを県内外に留まらず、海外の人々にも知ってほしい」など、応募の動機や感じていることなどがそれぞれ発表されました。二本松市の魅力を笑顔で県内外にPRしていきます。

## キャロライン・ケネディ駐日米大使JICA二本松を視察 若い皆さんの力が未来の世界を切り開く



キャロライン・ケネディ駐日米大使が6月7日、二本松青年海外協力隊訓練所を初めて視察されました。父のジョン・F・ケネディ元米大統領が創設したボランティア派遣機関「米国平和部隊」と「青年海外協力隊」の隊員たちが、現地でより効率的で効果的な活動ができることを願って、訓練生たちに激励の言葉を贈られました。その後、アジアやアフリカへの派遣に向けて訓練に励む訓練生10人と意見交換、さらに北岡伸一JICA理事長や新野市長と対談し、二本松市から記念品として戒石銘碑の掛け軸を贈呈しました。



▲訓練生と対談するケネディ大使



▲北岡理事長、新野市長とも対談し、市長は英語でごあいさつ

### 【JICA訓練生158人を前に 話したスピーチの抜粋】

President Kennedy realized that young people are the future. None of our problems can be solved by any one country alone anymore so you really have the future. You really have the world.

ケネディ大統領は若者が未来を担っていると考えました。私たちが抱えている問題は一国だけでは何一つとして解決されません。だからこそ、皆さんが将来を築いていくのです。世界の行く末は皆さんにかかっています。



▲訓練生158人と笑顔と一緒に記念撮影をするケネディ大使



▲ケネディ大使へ記念品を贈呈後、握手を交わす新野市長